

社会資本総合整備計画事後評価書

平成28年 5 月31日

計画の名称	1 甲賀市地域住宅整備計画									
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	滋賀県甲賀市							
計画の目標	「セーフティーネットとしての住まいの確保と永く住み継がれる安全な住まいの再生を実現する」 「既存ストックの適正な管理を推進し、豊かな居住空間を提供する」									
計画の成果目標 (定量的指標)	「老朽化した市営住宅の建替え戸数」 「甲賀市公営住宅長寿命化計画の策定率」 「市営住宅の地上デジタル放送視聴設備の整備戸数率」 「老朽化した市営住宅の改善戸数」									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値		備考				
				当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)				
老朽化した市営住宅の建替え戸数 [市営住宅の建替え戸数]=[ストック計画策定後の建替え戸数]				0戸	0戸	30戸				
甲賀市公営住宅長寿命化計画の策定率 [長寿命化計画の策定率]=[長寿命化計画の策定数]÷[1]				0%	100%	100%				
甲賀市営住宅の地上デジタル放送視聴設備の整備戸数率 地上デジタル放送視聴設備の整備戸数率]=[地上デジタル放送視聴の戸数]÷[市営住宅の戸数]				90%	100%	100%				
老朽化した市営住宅の改善戸数 [市営住宅の改善戸数]=[長寿命化計画策定後の改善戸数]				0戸	10戸	10戸				
全体事業費	合計 (A+B+C)	338.6百万円	A	337百万円	B	0百万円	C	1.6百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	4.73%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期 H28.5月
事業終了後、担当部署において評価	公表の方法 甲賀市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
								H23	H24	H25	H26	H27			
1-A1-1	住宅	一般	甲賀市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等整備事業)	寺庄団地建替事業(非現地・30戸)	4.04		96	191.83		291.9		
1-A1-2	住宅	一般	甲賀市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	甲賀市営住宅長寿命化計画策定		3.99				4.0		
1-A1-3	住宅	一般	甲賀市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	地上デジタル対応設備設置事業(4団地13棟)	3.31					3.3		
1-A1-4	住宅	一般	甲賀市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業(公的賃貸住宅家賃低廉化事業)	広芝団地、寺庄団地家賃低廉化事業(2団地54戸)	9.97	8.856	8.88		6	33.7		
1-A1-5	住宅	一般	甲賀市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	老朽化住宅改善事業(北脇団地)			4.1			4.1		
合計											337.0				
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
								甲賀市							
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-C1-1	住宅	一般	甲賀市	直接	市	防犯灯設置事業	市営住宅団地内にLED照明の街灯の設置	甲賀市	0.97	0.47	0.12			1.6	
											合計	1.6			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
1-C1-1	公営住宅の整備又はストック改善に併せてLED型の防犯灯を設置し、省エネ化と同時に地域の安全安心を実現する。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・市営住宅建て替えを行った結果、点在する3団地を1箇所に集約することができた。													
II 定量的指標の達成状況	指標①(市営住宅 の建替え戸数)	最終目標値	30戸	目標値と実績値 に差が出た要因											
		最終実績値	30戸												
	指標②(長寿命化 計画の策定率)	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因											
		最終実績値	100%												
	指標③(地上デジ タル放送視聴設 備の整備戸数率)	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因											
		最終実績値	100%												
	指標④(市営住宅 の改善戸数)	最終目標値	10戸	目標値と実績値 に差が出た要因											
		最終実績値	10戸												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	長寿命化計画を策定したことにより、計画に基づいた修繕を実施することができた。														

3. 特記事項（今後の方針等）

建て替えと除却を進めることにより耐用年数切れ市営住宅を減少させるとともに、市営住宅の耐震化率を向上させ、安全安心な住宅を提供したい。